



杉の切り株から誕生した新しい命の芽(屋久島)

特定医療法人共和会の取組み 今年のキーワードは「充実」

共和病院 事務部長
桐山 順三

共和会は医療・福祉を主な事業とした企業です。毎年、経営方針及び事業計画を立て、全職員に向けた経営方針発表会を開催し新年度に入ります。その後、方針に基づき責任者は組織的な目標を立て、職員はその年にチャレンジする目標を立てることになります。そして年度末にその評価として各自の役割と成長を確認しております。いわゆる目標管理制度を実践し、更に年功序列型人事制度から成果主義型人事制度へと移行したところです。

さて、経営方針発表会の際にキーワードが発表されます。このキーワードは、最高責任者の理事長が、共和会のあるべき姿や指針として経営方針発表会の際に伝えられます。今年度のキーワードは「充実」です。数年間を振り返ると、共和会では新しい事業やサービス提供の取組みを行ってきました。例えば、共和病院では敷地内禁煙、通所リハビリテーションの開始、電子カルテ導入、看護師比率70%の看護配置、精神科急性期から精神科救急への取組みを行ない、また共和会では保育所の建て替え、訪問介護事業所、住宅型有料老人ホーム、高齢者のデイサービスの開設、そして今年度は精神障がいの方の相談事業として特定相談支援事業所の開設など、外来・入院ケアから退院そして在宅ケアまで、共和会として総合的なサービスが提供できるようになりました。人材に関しても、年々医師、看護職を含め増加し、医療体制も充実してきました。今年度はまさにそれらを充実させなければならない年です。特に建物の新しさや、新たに開始した事業への充実感でなく、そこで働く職員がまず充実した気持ちで仕事に取り組む必要があります。仕事は厳しくても精神的な充実感、やらされ感ではなく自分で判断し自分で行動できる、責任は伴うがそこに充実感が生まれる。特に医療福祉サービスは、自分の責任で行動できる人材でなければ、ご利用される患者様、地域の関係機関の信頼を得ることは難しい事業です。

「優しい医療・楽しい職場」の理念に基づき、今年度のキーワードは「充実」。個人のチャレンジ目標が組織目標に影響を与え、その結果、優しい医療が提供でき、働きやすく楽しい職場が作り上げられます。特定医療法人共和会は、職員一人一人の取組みによって成長し続けています。



特定相談支援事業所 「みらい」誕生!

平成25年5月に、特定相談支援事業所「みらい」を開設しました。

大府市にお住まいで精神障がいをお持ちの方や、そのご家族の方が地域で生活していく支援をしていきたいと思っています。

障がい者福祉関連の法律は、この8年間に度々改正が行われてきました。平成24年4月から障がい福祉サービスの新規の利用にサービス利用計画の作成が求められており、平成27年度からはサービス利用者全員に、サービス利用計画の作成が行なわれることになっています。

精神障がいをもちながら地域で暮らす方々からの「自分の困っていることを伝えるのが苦手なので、障がい福祉サービスの利用手続きを手伝ってほしい」というご要望や、「ご本人に合った支援プランを作ってほしい」という地域支援にかかわる保健・福祉・医療・教育の相談に従事する方々の声が後押しをして、地域で身近に相談できる相談支援事業所の開設が必要だと感じておりました。

特定相談支援事業所

みらい

特定相談支援事業所「みらい」は、地域で暮らす障がいをお持ちの方が、障がい福祉サービスを利用する際に必要となる、計画相談を行う事業所です。計画相談とは、生活をしていく上での困りごとやご希望をご本人やご家族からお聞きして、それをどのように解決し希望をかなえられるかを相談員と一緒に考え、それに応じて障がい福祉サービスを組み合わせ、必要な福祉サービス計画を作成することです。このサービス計画は、実際にサービスの利用が始まってからも、定期的にご本人からお話をお聞きして、生活の変化やご希望に応じて計画を見直します。

まだ開所したばかりですが、初めて相談に来所される方の緊張をほぐし、話しやすい雰囲気をつくるのが大切であると感じています。どうぞお問い合わせください。

相談支援専門員 水谷 いずみ

このようなことでお悩みの方はご相談下さい!

- ◎ なんだか生活がうまくいかない…
- ◎ これから先のことが不安…
- ◎ 昼間どう過ごしたら良いかわからない…
- ◎ 家事がうまくできない…
- ◎ 福祉制度は何か使えるのかわからない…



〒474-0071 愛知県大府市梶田町二丁目70番地
特定医療法人共和会
まごころ館 合同事務所内
TEL:0562-46-0787 FAX:0562-46-0788



相談は無料です

※遠方に出張の場合、交通費をいただくことがあります。

○ご利用時間

月曜日～金曜日 午前9時～午後5時
土曜日・日曜日・祝日・年末年始は休み

○ご利用方法

来所・電話・訪問により相談ができます。
来所される際は、事前にお電話でご連絡ください。

じょくそう

褥瘡対策委員会

みなさま、褥瘡という言葉はご存じですか？

床ずれという言葉だったら聞いたことがあるでしょうか。

「褥瘡」は「床ずれ」とも呼ばれ、ベッドのマットや布団、車いすなどと接触する部分の皮膚が長い時間続けて圧迫されることで、皮膚や皮下組織、筋肉などが死んでしまった状態です。皮膚や皮下組織、筋肉への血流が悪くなり、酸素や栄養が行きわたらなくなるために起こります。

寝たきりの人や麻痺のある人は、からだの向きや姿勢を変えることが簡単にできません。そのため寝具や車いすなどに接触している皮膚には、からだの重みによる圧迫が持続して加わります。とくに骨が突き出ている後頭部、肩甲骨部(けんこうこつぶ)、仙骨部(せんこつぶ)、大転子部(だいてんしぶ)、踵(かかと)などには、圧力が集中し加わり、褥瘡ができやすくなります。また、このような人がベッド上や車いす上で長時間座っているときに徐々にからだがずり落ちて皮膚がよれることも褥瘡をつくる原因になります。さらに、全身状態や栄養状態が悪いことや、失禁(しっぴん)や発汗で皮膚がぬれたり汚れたりすることも褥瘡をつくりやすくなります。

私たち褥瘡対策委員は、褥瘡ができないよう計画を立てたり、患者様の状態に合わせ褥瘡のできにくいマットを選択したりしています。また、すでに褥瘡のある患者様には、早く治るためにどの薬を使ったらよいかを話し合ったり、栄養補助食品を検討したりしています。

いったん褥瘡ができると、治るまでに長い時間がかかります。患者様にとって、もっとも苦痛な事だと思いますので、私たちは褥瘡をつくらぬよう発生要因をできるだけ取り除き、予防に努めていきたいと思ひます。

委員長 熊谷 貴子



安心と満足を提供する医療に向けて

当法人では、患者様へのより良いサービスと職員自身のレベルアップに向けて、国家資格及び認定資格の取得を目指しています。

ここに、この1年間の合格者を紹介します。

精神保健指定医	長田 成幸(精神科)
	神山 英一郎(精神科)
	都野田 礼美(精神科)
	川崎 有理(精神科)
DISCO※1	豊田 佳子(臨床心理科)
病態栄養専門師※2	吉田 真由子(栄養課)
理学療法士	山口 達也 (リハビリテーション課)
介護福祉士	村瀬 舞(れんげ草)
	夫馬 浩一(B-4病棟)
第2種滅菌技師	加藤 千春(中央材料室)
包括的暴力防止プログラムトレーナー※3	佐藤 隆(薬剤課)
	大畑 博政(B-2病棟)
	丹羽 俊樹(C-2病棟)

※1 DISCO

DISCO (Diagnosis Interview for Social and Communication Disorders)とは、自閉症など社会性やコミュニケーションの障害の評価や援助プラン作成を目的としてイギリスで考案された診断面接です。

※2 病態栄養専門師

管理栄養士が、患者様の栄養状態の評価、栄養補給、栄養教育などの栄養管理能力をさらにそなえ、医療チームに参画し、患者様の栄養指導・栄養管理を的確に行なう事を目的とした資格です。

※3 包括的暴力防止プログラムトレーナー

包括的暴力防止プログラムは、医療現場などで取り入れられています。暴力が起こらないように予防的介入を行ない、かつ暴力や攻撃的ではない手法で対処することができるよう援助する技法です。トレーナーは、この技法を職員に伝える役目を担います。

編集後記

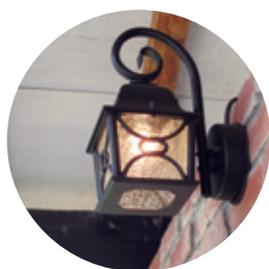


今年は、愛知県でも例年以上の猛暑が続き、熱中症のニュースが絶えません。

先日、娘が「外、100℃あるよ。」と言いながら顔を真っ赤にして汗だくになりながら帰ってきました。娘の言葉に微笑ましく思う一方、やはり心配です。

小学校からのお便りに『早寝早起き朝ごはん』という言葉がありました。健康管理の為の合い言葉とのこと。早速心がけてみようと思います。元気に夏を乗り切ることができますように。

広報誌委員会 石坂 裕教



屋外活動施設
めいそんあん
迷村庵



当法人のまごころ館 駐車場の一角に、屋外活動施設「迷村庵」が完成し、5月18日(土)に開所式を行ないました。この施設は、古い大きな「みそ樽」を活用して、中で食事などができるようになっています。屋外にはレンガ造りの“かまど”や“こん炉”があり、氷かき器や石臼も備え付けられ、なつかしい昭和の雰囲気を感じ出しています。施設名は、初代名誉院長(故)加藤 邦之助が俳句を詠むときの俳号である「迷村」に由来します。

今後は、まごころ館の利用者様の憩いの場として、また、作業療法や幼児育成など様々な活動に利用して参りたいと思っています。

共和会 本部長 江端 要



開所式には、すみれの丘の入居者様も参加されました



みそ樽の中は、8名ほどで食事ができます

お知らせ

- 9月22日(日)
大府市福祉・健康フェアに出展します。
- 10月12日(土)
第8回文化祭「てんてん祭り」を開催します。
テーマは「創る」です。
みなさまのご参加をお待ちしています。
- 11月30日(土)
第15回 共和病院
地域医療フォーラムを開催します。



共和会理念

『優しい医療・楽しい職場』

私たちが目指す『優しい医療』とは

- 患者様に安心と満足を提供する医療
- 良質且つ効率的な医療の提供
- 患者様へのサービスの充実

私たちが目指す『楽しい職場』とは

- 毎日の出勤が楽しくなる職場
- 職員のレベルアップと仕事の充実が感じられる職場
- 職員の満足が患者様へ反映される職場

基本方針

～当院をご利用の皆様へ～

わたしたちは、利用者の皆様が安全かつ納得のいく医療を受けていただくことを目指し、それぞれの尊厳を大切に、思いやりのある医療を提供します。さらに、地域関係機関との密接な関係を保ち、地域の医療水準の向上に努めます。

1. あなたは、個人的な背景の違いや病気の性質などにかかわらず、必要な医療を受けることができます。
2. あなたは、医療の内容、その危険性および回復の可能性についてあなたが理解できる言葉で説明を受け、それを十分納得して同意したのちに、医療を受けることができます。ただし、必要に応じて主治医の判断によってご家族、代理の方にお話をする場合もあります。
3. あなたは、今受けている治療、処置、検査、看護・介護、食事その他についてご自分の希望を申し出ることができます。また、他の医療機関に転院したい場合は、必要な情報を提供致します。
4. あなたの医療上の個人情報 は保護されます。
5. あなたの社会でよりよい生活が提供されるよう、地域関係機関との連携を図ります。



特定医療法人 共和会

共和病院

愛知県大府市梶田町2-123

TEL.0562-46-2222(代)

URL <http://www.kyowa.or.jp/>